

機械器具 17 血液検査用器具
一般医療機器 血球計数装置 35476000

白血球計数装置 ヘモキュー-WBC DIFF システム

再使用禁止

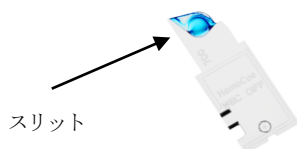
WBC DIFF マイクロキュベット

【禁忌・禁止】

●再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 外観形状及び名称
WBC DIFF マイクロキュベット



2. 原理

WBC DIFF マイクロキュベット内に塗布されている試薬により、赤血球が溶血され、白血球が染色される。
白血球計数装置 WBC DIFF アナライザーによって、染色された白血球の画像が撮影されたのち、画像解析により計数された白血球数及び白血球の分画細胞がディスプレイに表示される。

【使用目的又は効果】

本品は、染料結合により、規定量の血液中に存在する白血球の絶対数、及び白血球分画細胞の絶対数及びパーセンテージを測定する装置である。

【使用方法等】

白血球計数装置 WBC DIFF アナライザーは、本機器専用の WBC DIFF マイクロキュベットとともに使用する。

●操作方法

1. 白血球計数装置 WBC DIFF アナライザーのキュベットホルダを引き出し、電源を入れる。
2. ディスプレイにメインメニューが表示され、測定準備が完了する。
3. 必要な数のマイクロキュベットを個包装から取り出す。
4. 所定の操作に従い、毛細管血が静脈血、動脈血をマイクロキュベットに満たす（血液がマイクロキュベット先端に触れると毛細管現象により血液がマイクロキュベット内に流れ込む）。
5. 血液を満たしたマイクロキュベットを白血球計数装置 WBC DIFF アナライザーのキュベットホルダにセットし、測定位置までキュベットホルダを軽く押して挿入する。表示部に「Measuring（測定中）」のウィンドウが表示される。
6. 約 5 分後に結果が表示される。

白血球計数装置 WBC DIFF アナライザーの詳細な操作方法については、白血球計数装置 WBC DIFF アナライザーの添付文書及び取扱説明書を参照すること。

●サンプリング方法

（毛細管血のサンプリング）

1. 患者の手を温め、リラックスさせる。採血には中指か薬指のみを用い、指輪をはめている指は避ける。
2. 採血部位を消毒し、よく乾かす。
3. 指の付け根から指先にかけて親指で軽く押しながら、採血部位へ血流を促す。
4. 最適な血流を得ながら痛みを最小限にするためには、指の腹ではなく側部から採血する。
5. 指先に向けて軽く押しながら、ランセットを使って指を穿刺する。
6. 最初の 2、3 滴の血液は拭き取る。
7. 血液の滴が出るまで、もう一度指先方向に向けて軽く押ししていく。
8. 血液の滴が十分な大きさになったところで、滴に対して 45 度の角度でマイクロキュベットを近づけ、血液を一度に吸い上げてマイクロキュベットのスリット全体を満たす。後で血液を吸い足すようなことはしないこと。

9. マイクロキュベット先端の外側についた余分な血液を拭き取る。この時、スリット内の血液を吸い出さないように注意する。
10. マイクロキュベット内に気泡がないことを確認する。気泡がある場合は、新しいキュベットでもう一度採血し直すこと。周縁部の小さな気泡は問題ない。

（静脈血のサンプリング）

真空採血管などの試験管サンプルの場合

1. 測定する前に試験管内の血液を混和する。ミキサーを使用する場合には最低でも 2 分間、手動で行う場合には容器を 10 回以上転倒させて、混和する。これらのサンプルが冷蔵庫等に保存されていた場合は、室温に戻した後に行う。
2. ピペットなどを使って、プラスチックフィルムやガラス板など疎水性物質の表面にサンプルを滴下する。
3. サンプルに対して 45 度の角度でマイクロキュベットを近づけ、マイクロキュベットのスリット全体をサンプルで満たす。この時サンプルは一度に吸い上げるようにし、決して吸い足すようなことはしないこと。マイクロキュベット先端の外側についた余分なサンプルを拭き取る。この時、スリット内のサンプルを吸い出さないように注意すること。
4. マイクロキュベット内に気泡がないことを確認する。気泡がある場合は、新しいキュベットでもう一度行うこと。周縁部の小さな気泡は問題ない。

【使用上の注意】

●重要な基本的注意

- ・ 血液検体は、常に感染の危険性があるものとして注意して取り扱い、使用後のマイクロキュベットは感染の危険性があるものとして、廃棄は地域の廃棄物処理基準に従って適切に行うこと。
- ・ 血液を満たしたマイクロキュベットは 1 分以内に測定すること。
- ・ 抗凝固剤を使用する場合は、EDTA 又はヘパリン等検体希釈を起こさない固体の抗凝固剤を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

●保管方法

保管温度：15～35℃

保管湿度：90%以下（但し、結露しないこと）

- ・ 水のかからない場所に保管すること。
- ・ 温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- ・ 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
- ・ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

●有効期間

外箱及び個包装に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

●製造販売業者

株式会社アムコ

TEL：03-3265-4261

●外国製造業者

業者名：ヘモキュー-AB（HemoCue AB）

国 名：スウェーデン